

各 位

上場会社名	FCM株式会社
代表者	代表取締役社長 市居 律雄
(コード番号	5758)
問合せ先責任者	管理部長 丸山 仁
(TEL	06-6975-1324)
親会社	古河電気工業株式会社
代表取締役	柴田 光義
(コード番号	5801)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,385	548	540	351	206.02
今回修正予想(B)	17,422	263	256	170	99.78
増減額(B-A)	△1,963	△285	△284	△181	
増減率(%)	△10.1	△52.0	△52.6	△51.6	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	20,597	678	685	447	262.48

修正の理由

電子機能材事業において、民生関連でのスマートフォン・タブレット端末向けのコネクタや端子類の旺盛な需要が一段落し、年度末に向けて受注および生産のペースが落ち込む見通しとなっております。パワーエレクトロニクス関連や自動車部品向けは計画通りの推移となる見込みですが、電子機能材事業としては当初の計画には至らない予測となりました。また、スマートフォンの性能や機能が向上するなか、使用される部品の規格や品質に対する要求が厳しくなっており、新技術に対応した生産設備や品質管理に対する投資を積極的に行って課題解決に対応しております。

一方の電気機能線材事業については、年度末に向けて主力建設・電販向け需要が伸び悩むものの、平角線・異形線等が下支えし、年度の目標をほぼ達成できるとの予測となりました。

上記の見通しをふまえ、通期の業績予想を修正することといたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金(円)		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 28 年 5 月 10 日発表)	0.00	62.00	62.00
今回修正予想	0.00	30.00	30.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	0.00	79.00	79.00

修正の理由

当社の利益配分については、配当性向の目標を30%とし業績に連動した配当金とすることを基本方針としています。業績予想の修正にありますように、平成29年3月期通期の当期純利益を170百万円と予想していますので、期末の配当予想を1株当たり30円に修正いたしました。

以上